



森小学校だより

平成30年7月9日

学校だより NO.4

Mori's Beloved Ishimatsu!

大洞院と遠州森の石松

～秋葉路や、花橘も茶の香り～

5月2日、ペア遠足で、学区の歴史や自然、文化を学んできました。

「行きは、登りや下りがいっぱいあってすごく疲れました。ペアの子とかくれんぼをしました。でも、すぐに見つかったちゃいました。お弁当の後、川でいっぱい遊びました。川の水は、氷のように冷たかったです。また、行きたいです。」

5年 安西 陽由(ひより)

ここは、どこでしょうか。

橘谷山大洞院(きつこくさんたいとういん)、1411(応永18)年、今から600年以上前に、如仲天閻禪師(じょちゅうてんぎんぜんじ)という学問と徳の優れたお坊様が開山した遠州森町の名高いお寺です。曹洞宗の由緒あるお寺で、全国に3,400余のお寺を従えています。如仲天閻禪師にまつわる数々の言い伝えが残る「伝説の寺」

でもあります。境内には開山以来消えたことがないといわれる「消えずの灯明」があり、正月三が日にこの灯明の火で焼いた餅を食べると、1年間無病息災(病気をせず健康なこと)の願いがかなうそうです。

ところで、大洞院は、「遠州森の石松」のお墓があることでも有名です。森の石松は、昔はやった浪曲の達人、広沢虎造の「清水の次郎長伝：石松三十石船」で日本中の人々に愛され一世を風靡した人気者です。



森町では、3年に一度、石松の功績を称える「森の石松まつり」が開かれています。次の「石松まつり」は、**2019年3月24日**です。

それでは、「森の石松」のお話を 少しお聞かせいたしましょう。

昔、天宮神社のお祭りの太鼓や花火に誘われて、迷子が一人現れました。年は7つか8つの幼子で、名前を聞くと、「石松」と答えました。森の五郎親分が、引き取り育てることになりました。石松は、幼い頃から腕白で、力が強く、12,3歳にもなりますと、おとなとすもうをとっても負けることはありません。木登りや走るの猿のごとく、そのすばしっこさには驚くばかり。至る所でけんかをしますが、かつて一度も負けたことはありません。14,5歳になった頃、東海道一の大親分と人気があった清水港にいた清水の次郎長に気に入られ、次郎長の子分としてもらわれていきました。森からやって来たので、「森の石松」と呼ばれたのです。



左の目は見えませんが、大人になってからも、誰よりも腕力に勝り、剣も秀で、相変わらず喧嘩に負けることはありません。おっちょこちょいでお酒が大好き、怒ると手がつけられない暴れん坊。世間では、とかくやくざ者と嫌われますが、ばかがつくほど正直で曲がったことが大嫌い。人から頼まれればいやといえないお人好し。子供が大好きで弱き者の味方を通す気持ちの優しい快男児でした。そんな石松を清水の次郎長親分は、一番の子分、我が子のように可愛がったといわれます。

石松の最後は、お金に困っていた都鳥三兄弟に貸したお金を返してもらえず騙し討ちに遇うという痛ましいものでした。もちろん、石松は次郎長との約束を守って最後まで刀を抜かず正々堂々と立ち向かったということです。

石松の人生は、まねをするものではありませんが、「遠州森町良い茶の出どこ 娘やりたやお茶摘みに」と、森町を日本中に広め、みんなを楽しませ元気にしてくれました。石松の悪いところは捨てて、良いところを学び取ってくれたら、きっと石松も喜んでくれることと思います。

観劇～劇団たんぽぽ「いのちのまつり」

6月28日(木) 劇団たんぽぽの皆さんによる演劇「いのちのまつり」を全校児童が鑑賞しました。

カー坊はもうすぐ11歳。なぜかいつも、思いどおりにいかないことばかり。どうしてだれも、ぼくの気持ちをわかってくれないの？たのしみにしていた誕生日にも、ほしかったものがもらえなくてカー坊は家をとび出した！

そんなカー坊が会ったのは・・・お父さんのお父さん？
親から子へ、そして孫へ、つながっていく“いのち”の物語。ひとりじゃない！めぐりめぐって生まれるいのち。めぐりめぐってつながる想い。(劇紹介のあらすじより)



子どもたちの日常によくある出来事を題材に、「いのちのつながり」をテーマとしたお話でした。低学年の児童には、少し難しかったかもしれませんが、楽しい演出もあって最後まで集中して観ることができました。

【児童の感想より～一部抜粋】

おじいさんが畑で死んでしまったところが悲しかったです。僕も死んでしまったおじいちゃん、おばあちゃんに会いたい気持ちになりました。(2年生)

人は死んでも、姿が見えないだけで、心の中で、命の中で生きているんだって深く思いました。(4年生)

「生まれてきてくれて、ありがとう。」いつか自分が大人になったら言ってあげたいと思います。(6年生)

e-ネット安心講座

6月26日(火)5,6年生の児童と保護者を対象にスマホやタブレット、ゲーム等の正しい利用の仕方を学ぶ「e-ネット安心講座」が開かれました。「便利さの陰に潜む危険や落とし穴」について知り、正しく利用する心構えを持つことができた児童が多かったようです。保護者の方からは「自分たちは大丈夫みたいな安易な考えでインターネットを使用していた。子どもたちには厳しすぎるくらいに目を配った方がいいということに気づかされた」、「親も子どもしっかり理解して利用しないとトラブルに巻き込まれるということがわかった」といった感想が寄せられました。これからの正しく安全な利用につながってほしいと思いました。



7月の予定			日	曜	行事
日	曜	行事	19	木	課外(運音) Sタイム ALT スクールサポートスタッフ
9	月	Sタイム、スクールサポートスタッフ	20	金	水泳選手を励ます会 ALT 弁当 課外(運音) 2年生カレーパーティ
10	火	全校会礼、課外(運音) ALT 天方小水泳交流	23	月	A3日課 終業式 個人面談
11	水	読み聞かせ 集団下校 Sタイム 民生児童委員との合同会議	24	火	森町児童水泳大会 個人面談
12	木	課外(運音) ALT スクールサポートスタッフ 人権出前講座5年	25	水	水泳大会(予備) 個人面談
13	金	安全の日 課外(運音) 委員会活動 ALT 学びのたより確認(校長) Sタイム	26	木	個人面談 プール開放 PTA選考委員会 生活習慣病予防講座(5年希望者)
16	月	● 海の日	27	金	個人面談 プール開放
17	火	月例テスト週間 課外(運音) ALT	30	月	個人面談 プール開放 体育館梁塗装工事(~8/10まで使用不可)
18	水	課外(運音) Sタイム	31	火	個人面談 プール開放

